

「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人名	小池 純 先生 (飼育の達人)
学校名	小牧市立大城小学校
実施日・時間	平成20年7月4日(金曜日)
実施学級	1年 1～4組 対象人数 108人
授業の実際	 <ol style="list-style-type: none"> 1 担任が、小学校1年の頃からとても生き物が好きな人だったと紹介する。 2 達人による簡単な自己紹介。(以降2～5は達人による。) 3 「動物にとって幸せなことってどんなことだろう」を考える。 「みんなに、カブトムシになってもらい、クイズに答えてもらいます。」 ・すむなら、都会、森の中 のどちら？ 等 4 日本モンキーセンターのテナガザルの映像を見る。 ・テナガザルのために、高さ15mの高さの雲梯を造ったことを知る。 5 まとめとして「相手(生き物)の気持ちになって接してあげることが大切」 ・実際に、日本モンキーセンターでは、他の生き物がどんな様子で飼われているかを映像で確かめる。 6 達人に質問する。 ・ムカデやサソリを触ったことがありますか。等
児童生徒の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ムカデやサソリが触れるなんてすごい。 ・また、モンキーセンターに行きたくなった。 ・初めて知ったことがあった。 ・生き物を触るときは、気を付けようと思った。
教師の感想	<p>これまで経験された方の意見を参考にされており、とてもすっきりとした内容でした。説明そのものは20分ほどで、映像や写真を活用されており、1年生にとっても分かりやすい内容だった。</p>